

—HI. CommunicationEngine技術情報—

前略、下記 HI. CommunicationEngine技術情報をお送り致しますので、ご使用の際はご注意くださいようお願い申し上げます。

〒135-0061
東京都江東区豊洲3-2-24
豊洲フォレンジック
TEL (03)6773-3800 (代表)

ルネサス セミコンダクタ
パッケージ&テストソリューションズ株式会社

題目	HI. CommunicationEngine DNSクライアントに関する制限事項		発行番号	CE-1609-001	
			分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③ 使用上の注意事項	
適用製品	HI. CommunicationEngine-DNS V1.00、V1.01、V1.03、V1.05、 V1.05r1、V1.06	対象ロット	関連資料	DNSクライアント リファレンスマニュアル	有効期限
		全ロット			

HI. CommunicationEngine DNSクライアントについて以下の制限事項があるため、ご確認頂きますよう宜しくお願い致します。

1. ホストエントリの取得サービスコール(gethostbyname、gethostbyaddr)における制限事項

サービスコールが返すホスト公式名またはホスト別名のうち、44バイトを超える部分に誤った内容が設定されます。それにより、アドレスエラーが発生する場合があります。

1.1 内容

名前に対応するホストエントリの取得(gethostbyname)、およびアドレスに対応するホストエントリ取得(gethostbyaddr)サービスコールで、ネームサーバから取得したホスト公式名またはホスト別名が44バイトを超える場合、誤ったホスト公式名またはホスト別名を返します。それにより、文字列の連結処理が不正となり、アドレスエラーが発生する場合があります。

1.2 発生条件

ネームサーバから取得したホスト公式名またはホスト別名の長さがNULL(0)を含めて44バイトを超える場合に発生します。

1.3 回避策

本制限事項の回避策はありません。

2. 複数のサービスポイントを使用する場合の制限事項

複数のDNSサービスポイントIDを使用して特定のサービスコールを発行した場合、ネームサーバからのレスポンスを受信できず、エラーを返す場合があります。

2.1 内容

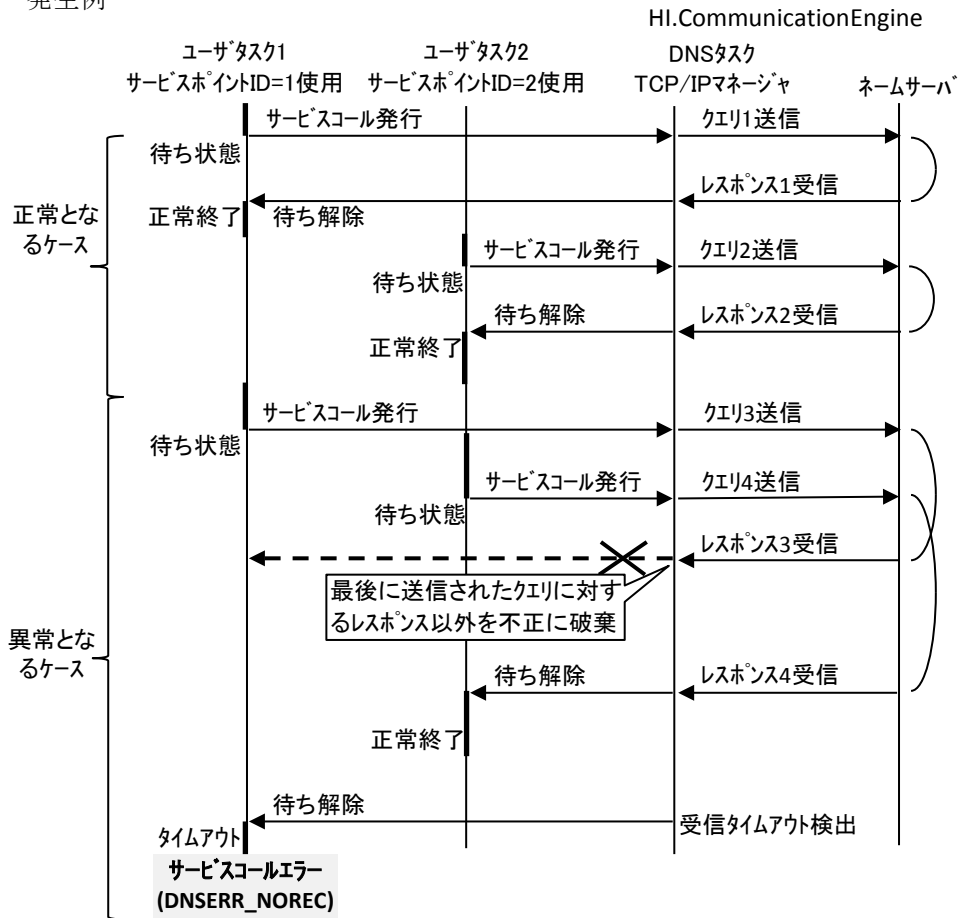
DNSサービスポイントIDからネームサーバへクエリを送信し、レスポンスを受信する前に、他のDNSサービスポイントIDからクエリが送信された場合、最後に送信したクエリに対するレスポンス以外が破棄されます。その為、最初に発行したサービスコールがDNSERR_NOREC(ネームサーバの応答がない)エラーを返します。

2.2 発生条件

以下の2条件が成立した場合にのみ発生します。

- (1) 複数のタスクで、異なるDNSサービスポイントIDから以下のサービスコールを発行する。
 - ① gethostbyname (名前に対応するホストエントリの取得)
 - ② gethostbyaddr (アドレスに対応するホストエントリの取得)
 - ③ requestdnsupdate (DNS更新要求)
- (2) 当該サービスコールの処理が終了する前に、別IDから当該サービスコールを発行する。

発生例



2.3 回避策

当該サービスコール実行中に、他のサービスポイントIDから当該サービスコールが発行されないよう、排他制御を実施してください。

3. その他

不明点については、弊社営業、または特約店にお問い合わせください。

以上